

# 週間漁海況情報—第43号

平成26年11月4日

内容は水産研究課ホームページ <http://www.pref.tokushima.jp/tafftsc/suisan/> で公開され、原則として毎週月曜日夜間に更新します。

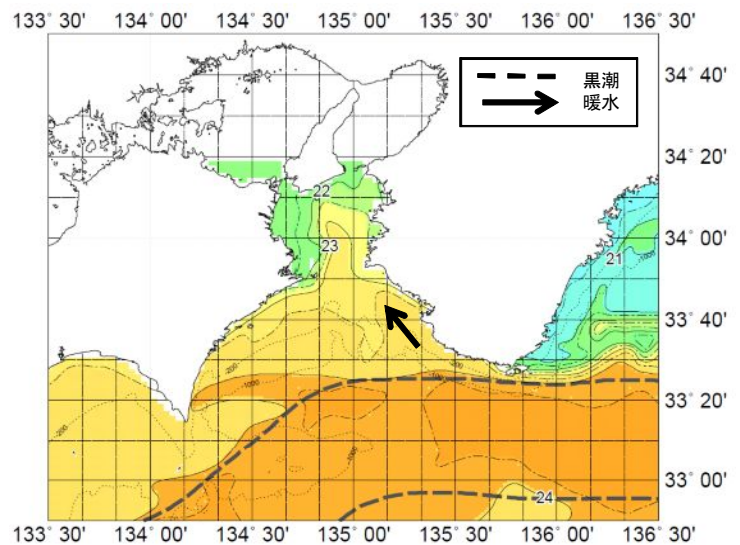
徳島県立農林水産総合技術支援センター  
水産研究課

## 1. 海況の経過

右に千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、三重県及び和歌山県が共同で作成した海況図（H26.11.4）を示した。

黒潮は、室戸岬沖で、やや離岸、潮岬沖で接岸している。

黒潮本流の表面水温は24℃台である。徳島沿岸の表面水温は、播磨灘で21℃台、紀伊水道では21～23℃台、海部沿岸は22～23℃台である。紀伊水道外域では和歌山県沿岸から反時計回りの暖水流入がある。



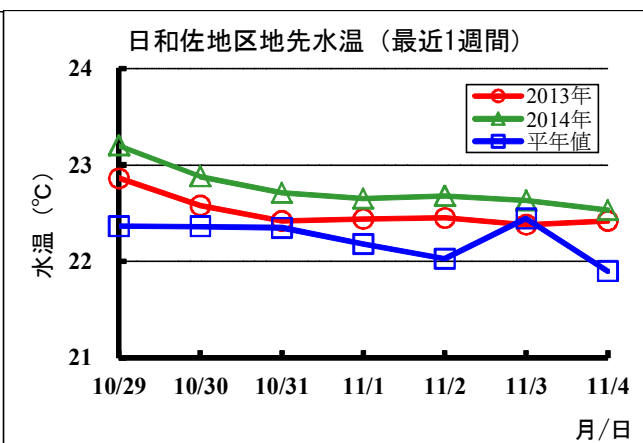
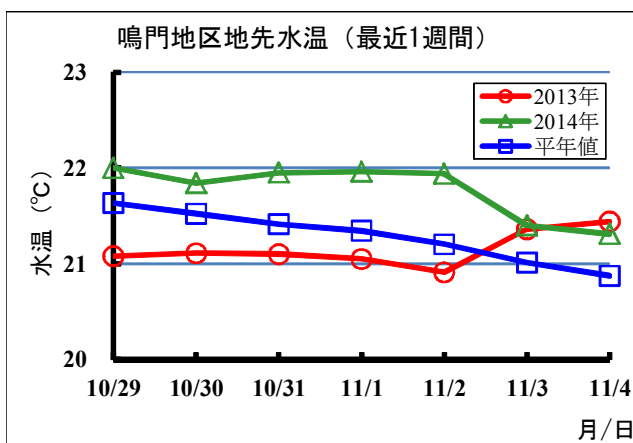
漁業調査船「とくしま」で10月17、20、21、29日に行った紀伊水道海区の海洋観測では、表層～10m層は「やや低め」の23.3～23.7℃、20m層は「平年並み」の23.9℃、50m層は「やや高め」の24.4℃であった。また、10月24、27、30日に行った海部沿岸海区の海洋観測では、表層は「やや低め」の24.2℃、10～30m層は「平年並み」の24.3～24.6℃、50m層は「やや高め」の24.8℃、100m層は「かなり高め」の22.4℃であった。

### 紀伊水道海区観測結果

観測日		水 温					塩 分				
		表層	10m	20m	30m	50m	表層	10m	20m	30m	50m
10/17, 20, 21, 29	今年値	23.3	23.7	23.9	24.0	24.4	32.3	33.1	33.4	33.6	34.0
	平年偏差	-0.8	-0.5	-0.4	-0.4	0.8	0.1	0.3	0.3	0.2	0.0
	前年偏差	-1.5	-1.1	-1.0	-1.1	0.0	0.2	0.6	0.6	0.3	0.3

### 海部沿岸海区観測結果

観測日		水 温						塩 分					
		表層	10m	20m	30m	50m	100m	表層	10m	20m	30m	50m	100m
10/24, 27, 30	今年値	24.2	24.3	24.5	24.6	24.8	22.4	33.7	33.9	34.0	34.1	34.3	34.5
	平年偏差	-0.5	-0.4	-0.4	-0.2	0.5	3.0	0.3	0.3	0.3	0.3	0.2	0.0
	前年偏差	0.2	0.2	0.2	0.2	0.3	3.4	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.0



**地先水温** 最近7日間の地先水温は、鳴門地区は「平年並み」～「やや高め」の21.3～22.0℃、日和佐地区は「平年並み」～「やや高め」の22.5～23.2℃、牟岐地区は「平年並み」～「やや高め」の22.4～23.5℃で推移した。

水温偏差の目安

平年並：±0.49以下、やや高め（やや低め）：±0.50～1.49、高め（低め）：±1.50～2.49、かなり高め（かなり低め）：±2.50以上

\* 平年値 鳴門地区：1981～2010年の平均値、日和佐地区：1982～2010年の平均値

## 2. 漁況の経過

**延縄**：海部郡沿岸で大主体にサワラが0.3トン（1日1隻あたり19kg）、大主体にキダイが0.7トン（同23kg）水揚げされた。

**小型定置網**：海部沿岸でマアジが0.2トン（同10kg）、中主体にタチウオが0.2トン（同13kg）水揚げされた。

**釣り**：海部沿岸でメジロが0.3トン（同16kg）、紀伊水道で中主体にサワラが0.4トン（同24kg）水揚げされた。

**パッチ網**：紀伊水道でシラスが15.5トン（同167kg）水揚げされた。

漁業種類別集計表（抜粋） 2014年10月27日～2014年11月2日

県下6漁協から聞き取り

漁業種類	漁獲海域	魚種	延べ出漁隻数	漁獲量(kg)	1日1隻当たり漁獲量(kg)	銘柄・その他
延縄	海部沿岸	サワラ	18	347	19	大主体
		キダイ	33	749	23	大主体
小型定置網		マアジ	24	238	10	
		タチウオ	18	238	13	中主体
釣り		メジロ	21	330	16	
	紀伊水道	サワラ	17	414	24	中主体
パッチ網		シラス	93	15,500	167	

**昨年同時期の主な漁獲傾向**：昨年の10月28日～11月3日には、海部沿岸では、延縄で、大主体にキダイが0.9トン、カワハギが0.5トン、大主体にサバフグが0.3トン、建網でカワハギが0.5トン、大型定置網で、小主体にサバ類が0.3トン、小型定置網で、小主体にマアジが0.5トン、小主体にマルアジが1.6トン、カタクチイワシが0.7トン、ヒラソウダが3.8トン、マルソウダが0.4トン、カマス類が2.1トン、アオリイカが0.6トン、釣りで、特大主体にタチウオが0.7トン、メジロが0.2トン、大主体にカンパチが0.3トン、紀伊水道では、釣りで、中主体にサワラが0.7トン、パッチ網で、シラスが19.4トン水揚げされた。

**週間予報**：黒潮は、室戸岬沖において「やや離岸」、潮岬沖において「接岸」で推移する見込み。地先水温は、鳴門地先で「平年並」の20～21℃台、日和佐地先で「平年並」～「やや高め」の21～22℃台で推移する見込み。